

(一社)大分県建設業協会長 殿

大分県土木建築部長  
(公 印 省 略)

総合評価落札方式に係る「自己採点方式」の対象業種（工種）の  
拡大について（お知らせ）

貴職におかれましては、平素から本県の土木建築行政の推進にご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、県では、上記「自己採点方式」について、落札決定までの期間短縮等を図ることを目的として、平成24年10月から一般土木工事を対象に運用しているところですが、今般、下記のとおり対象業種（工種）を拡大し、平成26年1月から試行することとしましたのでお知らせします。つきましては、貴傘下会員に対しご周知願います。

記

1 自己採点方式の対象工事

【現 行】：「土木建築部」及び「農林水産部」が発注する総合評価落札方式の施工実績等評価タイプ（予定価格が8千万円未満）の土木一式工事のうち、「一般土木工事」を対象

【改正後】：「土木建築部」及び「農林水産部」が発注する総合評価落札方式の施工実績等評価タイプ（予定価格が8千万円未満）の全業種（工種）を対象

（※「一般土木工事」は自己採点方式を実施中。「建築一式工事」は施工実績等評価タイプの対象外。）

2 適用時期

「一般土木工事」及び「建築一式工事」を除く全ての業種（工種）について、平成26年1月1日以降の公告案件から試行開始します。

なお、試行結果を踏まえ、平成26年7月1日以降の公告案件から正式に適用する予定ですが、その際は改めて別途通知します。

3 試行に係る実施方法（手続き）

試行期間（平成26年1月1日から平成26年6月30日までの公告）における実施方法は以下のとおりとします。

- （1）入札公告において、当該案件が「自己採点方式」の試行対象工事であることを確認する。
- （2）入札公告にエクセル形式で添付されている「自己採点表（試行用）」の「自己採点」欄に記入の上、技術資料と併せて提出する。
- （3）落札決定後、希望者には発注者が自己採点表の写しを交付します。また、交付の際は自己採点と異なる部分について発注者から説明します。（交付は自社分に限りです。）

4 留意事項

- （1）自己採点表（試行用）の提出は必須ではないため、未提出であっても当該入札が無効になるものではありません。
- （2）自己採点結果と実際の評価点が異なっても、それをもって入札者に不利益になるものではありません。

5 その他

詳細については、大分県庁ホームページ（公共工事入札管理室）内の「総合評価落札方式に係る「自己採点方式」の実施について」を参照願います。

(公共工事入札管理室)

# 総合評価落札方式に係る『自己採点方式』の対象業種（工種）拡大について

平成25年11月  
大分県土木建築部  
公共工事入札管理室

## ◎目的

総合評価落札方式（実績タイプ）における落札決定までの期間短縮を図るため。  
→落札決定までの期間が、最大4日（少なくとも1～2日）短縮可能  
これにより、配置予定技術者の拘束期間の短縮につながる。

## ◎対象工事

### 【現 行】

「土木建築部」及び「農林水産部」が発注する総合評価実績タイプ（予定価格8千万円未満）の土木一式工事のうち、『一般土木工事』を対象



### 【改正後】

「土木建築部」及び「農林水産部」が発注する総合評価実績タイプ（予定価格8千万円未満）の全業種（工種）を対象  
（※「一般土木工事」は自己採点方式を適用中。「建築一式工事」は実績タイプの対象外。）

## ◎適用時期

- ・平成26年1月1日以降の公告案件から試行します。（「一般土木工事」及び「建築一式工事」を除く全ての業種（工種））

※試行結果を踏まえ、平成26年7月1日以降の公告案件から正式に適用する予定です。

## ◎自己採点方式の内容

※ 試行期間（平成26年1月1日から平成26年6月30日までの公告案件）においては、『自己採点表の未提出』や『自己採点結果と実際の評価点が異なる場合』であっても入札結果に影響しません。

- ① 入札参加者が提出する技術資料の一部として、「自己採点表」を提出（自己採点表の未提出は「無効」とする）
- ② 提出のあった「自己採点表」をもとに、応札者全者について「仮の評価値」を算出
- ③ 仮の評価値で1位の企業のみ、発注者が技術資料と自己採点表を審査  
※ 原則、2位以下の審査は行わない
- ④ 自己採点表において、評価に誤りがあった場合  
過大評価・・・当該項目については、0点で評価  
過小評価・・・当該項目については、評価を修正しない
- ⑤ 発注者審査により、自己採点が正しかった場合又は修正があった場合でも1位が入れ替わらなかった場合は、当該1位の企業を落札者として決定（1位が入れ替わった場合は、新たな1位について審査）

# 総合評価落札方式（実績タイプ）における自己採点表（試用用）の提出について

## 対象工事

土木建築部及び農林水産部が発注する総合評価落札方式（施工実績等評価タイプ）の全ての業種（「建築一式工事」及び「一般土木工事」を除く。）について、自己採点表（試用用）の提出をお願いします。

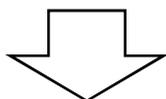
（※「建築一式工事」は施工実績等評価タイプの対象外。  
「一般土木工事」は平成24年10月から自己採点方式を適用中。）

## 試行期間

平成26年1月1日から平成26年6月30日までの公告案件

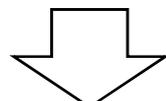
## 試行に係る手続き

1. 発注者が、自己採点表（試用用）を公告に添付



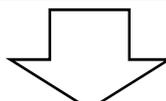
2. 応札者が、技術資料と併せて自己採点表を提出

イメージ①

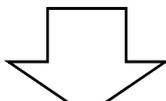


3. 発注者が、自己採点表（試用用）を添削（採点）

イメージ②



4. 落札決定後、希望者には発注者が自己採点表（試用用）の写しを交付（※）



5. 交付の際は自己採点と異なる部分があれば発注者から説明

※ 自己採点表の写しは、発注機関の窓口での交付となります。

## 入札における取扱い

- ・自己採点表（試用用）の提出は必須ではないため、未提出者の入札が無効になるものではありません。
- ・自己採点表（試用用）と実際の評価点が異なっても、それをもって入札者に不利益になるものではありません。

(舗装等:選択なし)

イメージ① (提出時)

自己採点表(試用用)

工事名: 道改国第〇-1号 ◇▽工事

会社名: △△建設(株)

自己採点(応札者)欄に各評価項目の自社の点数を記入すること。

Table with 5 columns: 評価視点, 評価項目, 評価基準, 配点, 自己採点(応札者), 評価結果(発注者). Rows include 企業の施工実績, 配置予定技術者の能力, 地理的条件, 防災活動等による貢献, 県内企業の活用, and 加算点合計.

イメージ② (添削)

自己採点表(試用用)

工事名: 道改国第〇-1号 ◇▽工事

会社名: △△建設(株)

評価結果  
は手書き

自己採点(応札者)欄に各評価項目の自社の点数を記入すること。

| 評価視点     | 評価項目                  | 評価基準   | 配点       | 自己採点<br>(応札者) | 評価結果<br>(発注者) |
|----------|-----------------------|--|----------|---------------|---------------|
| 企業の施工実績  | 過去10年間の同種工事の施工実績の有無   | 国又は大分県発注工事の実績あり  | 1.0      | 1.0           | 0.0<br>(0.5)  |
|          |                       | 国又は大分県発注工事以外の公共工事の実績あり                                     | 0.5      |               |               |
|          |                       | 上記以外   | 0.0      |               |               |
|          | 過去4年間の工事成績評定点の平均値     | 80点以上  | 2.0      | 2.0           | 2.0           |
|          |                       | 77点以上80点未満   | 1.3      |               |               |
|          |                       | 75点以上77点未満   | 1.0      |               |               |
|          |                       | 73点以上75点未満   | 0.7      |               |               |
|          |                       | 70点以上73点未満   | 0.0      |               |               |
|          |                       | 上記以外(成績なし)   | 0.0      |               |               |
|          | 平成23・24・25年度の優良工事表彰歴  | 大分県優良建設業者 土木建築部長表彰の受賞あり                                    | 0.2      | 0.2           | 0.2           |
|          |                       | 大分県優良建設業者<br>工事検査室長表彰又は土木事務所長表彰の受賞あり                       | 0.1      |               |               |
|          |                       | 上記以外   | 0.0      |               |               |
|          | 指名停止等措置の有無            | 指名停止等措置なし  | 0.0      | 0.0           | 0.0           |
|          |                       | ※指名停止等措置要領(昭和60年3月8日大分県告示第267号)に基づく指名停止<br>指名停止措置あり(3箇月未満) | -0.2(減点) |               |               |
|          |                       | 指名停止措置あり(3箇月以上)  | -0.5(減点) |               |               |
| 加算点小計    |                       |  | 3.2      | 3.2           | 2.2           |
| 企業の技術力   | 配置予定技術者の能力            | 国又は大分県発注工事の実績あり  | 0.8      | 0.4           | 0.4<br>(0.8)  |
|          |                       | 国又は大分県発注工事以外の公共工事の実績あり                                     | 0.4      |               |               |
|          |                       | 上記以外   | 0.0      |               |               |
|          | 主任(監理)技術者の保有する資格      | 1級土木施工管理技士等の資格保有   | 0.8      | 0.8           | 0.8           |
|          |                       | 2級土木施工管理技士等の資格保有   | 0.4      |               |               |
|          |                       | 上記以外   | 0.0      |               |               |
|          | 過去4年間の工事成績評定点の最高点     | 85点以上の評価あり   | 1.2      | 1.2           | 1.2           |
|          |                       | 80点以上85点未満の評価あり  | 1.0      |               |               |
|          |                       | 75点以上80点未満の評価あり  | 0.6      |               |               |
|          |                       | 70点以上75点未満の評価あり  | 0.0      |               |               |
|          |                       | 上記以外(成績なし)   | 0.0      |               |               |
|          | 平成23・24・25年度の優良工事担当履歴 | 大分県優良建設業者 土木建築部長表彰の受賞あり                                    | 0.2      | 0.2           | 0.2           |
|          |                       | 大分県優良建設業者<br>工事検査室長表彰又は土木事務所長表彰の受賞あり                       | 0.1      |               |               |
|          |                       | 上記以外   | 0.0      |               |               |
|          | C P D (継続教育)の取組状況     | 取組あり(各団体推奨ユニット数以上)   | 0.2      | 0.2           | 0.2           |
| 上記以外     |                       | 0.0  |          |               |               |
| 上記以外     |                       | 0.0  |          |               |               |
| 専門資格の保有  | 専門の資格あり               | 0.2  | 0.2      | 0.2           |               |
|          | 上記以外                  | 0.0  |          |               |               |
|          | 上記以外                  | 0.0  |          |               |               |
| 加算点小計    |                       |  | 3.4      | 3.0           | 3.0           |
| 地域・社会貢献度 | 地理的条件<br>(地域精通度)      | 工事箇所である市町村内に所在   | 2.0      | 2.0           | 2.0           |
|          |                       | 発注する土木事務所管内に所在   | 1.5      |               |               |
|          |                       | 発注する土木事務所管内以外の県内に所在  | 1.0      |               |               |
|          |                       | 上記以外   | 0.0      |               |               |
|          | 防災活動等による貢献            | 〇〇土木事務所との協定あり  | 1.0      | 1.0           | 1.0           |
|          |                       | 大分県管理の公共施設を対象とした防災協定あり                                     | 0.5      |               |               |
|          |                       | 上記以外   | 0.0      |               |               |
|          | 県内企業の活用               | 当該工事に係る大分県内企業の活用計画   | 0.4      | 0.4           | 0.4           |
|          |                       | ※請負代金額500万円以上のすべての下請契約                                     | 0.0      |               |               |
|          | 加算点小計                 |  |          | 3.4           | 3.4           |
| 加算点合計    |                       |  | 10.0     | 9.6           | 8.6           |

●過大評価の場合  
自己採点より審査  
後点数が低い場合  
⇒「0点」とする  
自己採点「1.0点」  
県の審査「0.5点」  
⇒評価結果「0点」

●過小評価の場合  
自己採点より審査  
後点数が高い場合  
⇒自己採点が上限  
自己採点「0.4点」  
県の審査「0.8点」  
⇒評価結果  
「0.4点」